

平成 31 年 第 43 回 アカデミア幼稚園 入園式 園長挨拶

本日は、ご入園おめでとうございます。

今迄はパパやママ達とお家で過ごして来た生活から、毎日決まった時間に幼稚園に通ってくる生活が始まります。色々な心配な事が沢山あるかもしれません。

新しいお友達と仲良しになれるかな？

ママと別れて寂しくなるかな？

涙が出て来ちゃうかな？

幼稚園の先生は、怖いのかな？

多分、ママの方が怖いと思います。でも、ママはみんなの事を怒ったあと、とっても優しくギュ〜ってしてくれるよね？幼稚園の先生も、みんなのママと同じです。

幼稚園には、みんなの様な人間のお友達の他にも、いろ〜んなお友達がたあ〜〜くさんいますよ。草や木、綺麗なお花、さくらんぼや柿や栗、ジャガイモやサツマイモ、その他にも、嫌いな子も居るかもしれないけど、ダンゴムシやてんとう虫、トンボやバッタなど虫さんのお友達もい〜っぱいいますよ。時々、タヌキさんも遊びに来ますよ。よく見ると、色んなお友達が沢山います。幼稚園の広〜〜いお庭を探検すると、色んな宝ものが沢山見つけられます。早く幼稚園の生活に慣れて、沢山の宝物を見つけ、沢山の友達を作ってください。

入園式にご臨席の親御様にとりましても、本日は誠におめでとうございます。

平成 31 年度第 43 回入園式、三寒四温の気温の変化の中で、街々の桜は満開ですが、アカデミア幼稚園の園庭の桜は、皆様の入園式に合わせるかのように開花を待っていました。

5 月から「令和」と新たな元号も決定され、お子様たちは令和元年の新入生となります。新しい歴史と共に、新たなアカデミア幼稚園での生活の第一歩を歩みはじめます。

既にご承知の事とは存じますが、アカデミア幼稚園の創設者、園長安田秀司が昨年 5 月に亡くられました。昭和 52 年に創設され、創立時からの建学の精神は今後も寸分の違い

も無く引き継がれて参ります。幼児教育は、百年の計 !! □ 地道な毎日の積み重ねです。
万葉人、大伴家持(おおとのやかもち)が詠んだ歌に、

「 白銀(しろがね)も 黄金(くがね)も 玉も 何せむに 優れる宝 子にしかめやも 」

という歌があります。正に、お子様たちは、親御様にとっての掛け替えのない、何よりも大切な宝物であり、且つ、日本国の、また、世界の宝物なのです。子供たちは平等に無限の可能性を秘めています。この可能性を引き出せる環境を提供するのが、我々幼児教育に携わる者の責務であると認識しています。

子供たちには、極力、本物に触れさせてあげたいと思って居ります。マヤカシの真似事でお茶を濁す事はしたく有りません。ただただ甘やかすだけの保育では無く、時には厳しく、時にはスパルタも必要になるでしょう。親御様にとりましては、これからの長いお子様の幼稚園生活の中で、ご不安にかられることも多々あるでしょう。でも、そんな時こそ、深呼吸して、冷静になってご判断する時間を作ってください。長い目で、お子様の将来をお考えください。先生達、アカデミア幼稚園を信じてください。決して皆様の信頼を裏切る事は無いと確信いたして居ります。これから先、お子様たちは、日々目を見張る成長を遂げていきます。その成長ぶりを、親御様と共に温かく見守っていきたいとお思っています。

以上をもって、入園式にあたってのお祝いの言葉、御挨拶とさせていただきます。

学校法人安田学園
アカデミア幼稚園
園長 篠原 城典